

新発田市 令和4年度 臨時記者会見 (10月17日開催)

1 日 時 令和4年10月17日(月) 午後2時00分～

2 場 所 ヨリネスしばた503会議室

3 内 容

新発田版 物価高騰及び緊急経済等対策

①物価高騰で苦しむ子育て世帯等の支援

②経済の回復・まちを元気にするための緊急経済対策等

③国の総合対策事業の速やかな地方展開



新発田版

物価高騰及び緊急経済等対策

【補正の規模 10億5,525万円】

- ① 物価高騰で苦しむ子育て世帯等の支援
- ② 経済の回復・まちを元気にするための緊急経済対策等
- ③ 国の総合対策事業の速やかな地方展開

※①,②:新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(電力・ガス・食料品等
価格高騰重点支援地方交付金)等を活用した、市独自の事業(5億8,496万円)

※③:全額国庫補助により実施(4億7,029万円)

新発田市独自の給付金

子育て世帯物価高騰対策支援給付金事業

給付額

1世帯あたり現金 **20,000** 円

所得制限なし

支給対象児童

0歳から15歳

(平成19年4月2日から令和4年9月30日までの間に出生した児童)
※令和4年9月30日時点で新発田市に住民登録のある児童に限る)



支給対象者

児童を養育している方

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化、エネルギー・食料品等の価格高騰の影響を受けている、新発田市の将来を担う子育て世帯への市の独自支援策

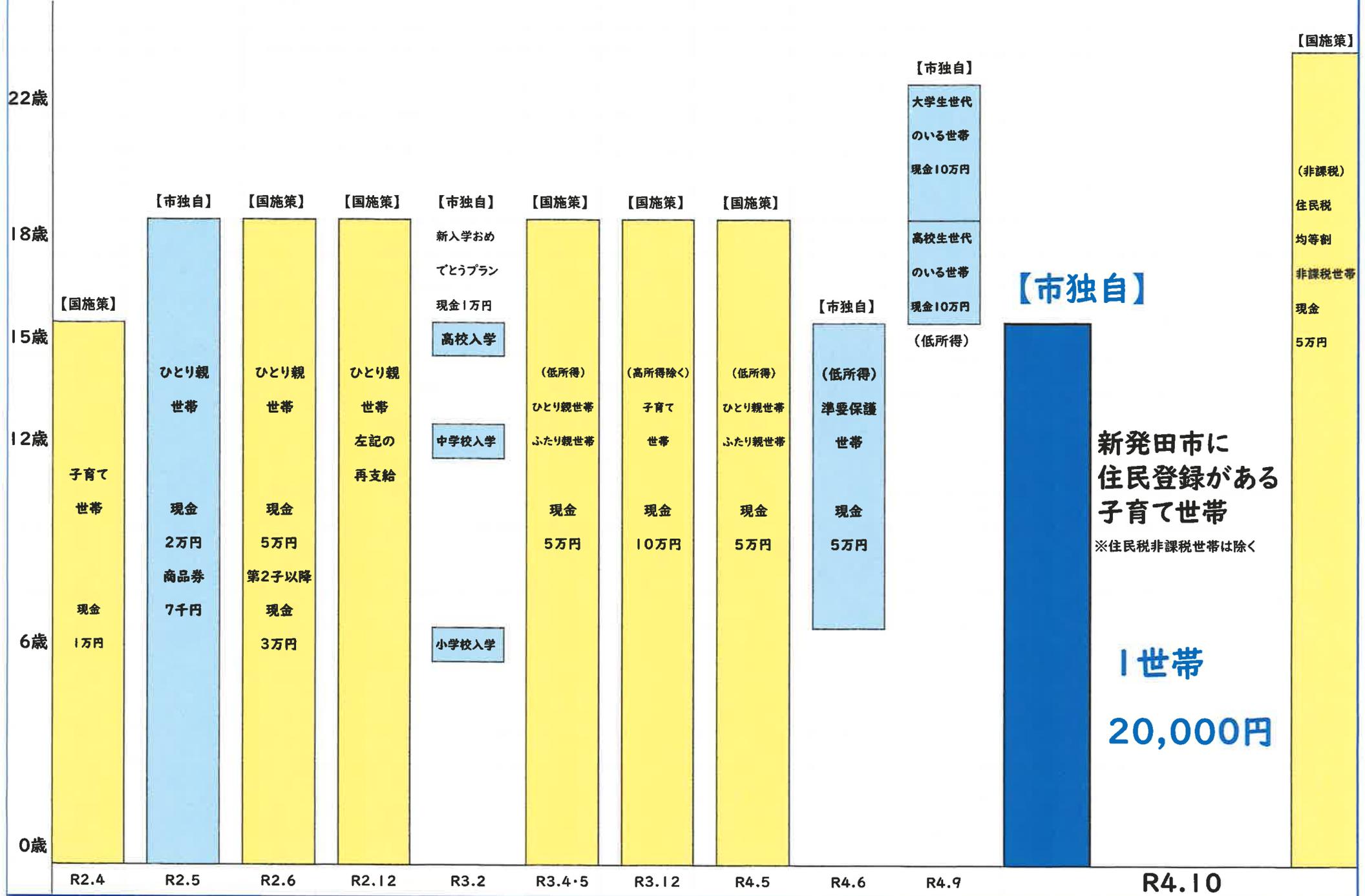
事業費 1億4,847万円(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用)

新発田市から児童手当・特例給付を受給している世帯	申請 不要 で支給	令和5年1月上旬 児童手当登録口座に振り込みます。
新発田市から児童手当を受給していない世帯 ※公務員あるいは児童手当受給者が市外在住	申請が 必要	令和5年1月下旬より随時支給

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金(住民税非課税世帯に対する5万円給付)の対象世帯は対象外となります。

(参考)

新発田市子育て世帯への給付金等の支給について



【市独自】

新発田市に
住民登録がある
子育て世帯

※住民税非課税世帯は除く

**1世帯
20,000円**

原油及び物価高騰対策 緊急経済対策事業

予算額 3億2,600万円

物価高騰対策として消費者支援を行うとともに小売店、飲食店等の需要喚起策として商品券、飲食券を発行
 宿泊需要喚起策として、宿泊割引に加え市内で使用できるクーポン券を発行

	事業名	事業概要・実施時期	予算額
観光	クーポン券付き 今得宿泊 プラン及び 芸妓支援	<p>概要：全国旅行割が年内で終了することから、R5年1月～3月に地域消費を促すことを目的として、クーポン券付き今得プランを実施する。 宿泊3,000円引き+クーポン券2,000円（15,000名分） 宿泊割引(4,500万円) クーポン券(3,000万円) クーポン券印刷費(200万円) 実施時期：R5.1～3月に実施 併せて、団体客減少による需要減少のため、芸妓のお出迎え支援を継続（200万円）</p>	7,900万円
商工振興	今得飲食 キャンペーン	<p>概要：飲食割引キャンペーンの実施により、年末年始の飲食需要の更なる需要喚起を図る。 飲食割引4,000万円 実施時期：R4.12～R5.3月</p>	4,000万円
	プレミアム商品券 第2弾	<p>概要：プレミアム率50%の商品券（1冊5,000円で販売）を3万冊発行し、年末商戦を見据えた消費喚起策第2弾を実施 実施時期：11月下旬（使用期限R5・2月末）</p>	2億3,200万円
	プレミアム飲食券 第2弾	<p>概要：プレミアム率30%の飲食券について、既決予算の5,000冊分に加えて10,000冊を追加する。（1冊5,000円で販売） 実施時期：11月上旬（使用期限R5・2月末）</p>	6,700万円
	事業の組替	<p>概要：6月補正予算で実施した「原油・物価高騰支援(製造事業者等)」の実績見込みから、不用額を他事業へ組み替え、更なる経済波及効果を促進する。</p>	▲9,200万円

ポイント①

子育て世帯物価高騰対策支援

給付金 1億4,847万円(再掲)

*子育て世帯(0歳~15歳)を対象に、1世帯当たり2万円の給付金を独自に

支給⇒ 一世帯当たり2万円×7,080世帯(見込)



小・中学校の給食食材(牛乳)高騰対策 179万円

*物価高騰の中でも、給食の質と量を保つため、牛乳の値上げ相当分を支援

⇒ 支援額 一人当たり252円(1食あたり3円)



私立保育園、認定こども園、介護施設、障がい

福祉施設への支援等 8,420万円

*物価高騰の中でも、サービスの質確保や施設の安定運営を支援

ポイント② 緊急経済対策

3億2,600万円(再掲)



- *今・得飲食キャンペーンの実施⇒4,000円以上のお食事に対し半額割引(最大4,000円)
- プレミアム商品券(プレミアム率50%)の発売⇒1冊5,000円で7,500円分のお買い物
- プレミアム飲食券(プレミアム率30%)の発売⇒1冊5,000円で6,500円分のお食事
- クーポン券付き今得宿泊プラン⇒1泊3,000円割引(最大)+2,000円分のクーポン券

マイナンバーカードの取得促進 2,236万円

- *カード取得者、申請者を対象に抽選で「今・得プレミアム商品券」を贈呈

その他急を要する経費 214万円

- *8月、9月の強風で破損した加治川有機資源センター屋根を修繕

ポイント③

新型コロナウイルス感染症の

新たな波への備え 3,257万円

*6 か月から 4 歳児までの乳幼児へワクチン接種を実施。12 月から来年 3 月末までに、乳幼児用ワクチンを 3 回接種



電力・ガス・食料品等価格高騰

緊急支援給付金 4億3,773万円

*家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)

に対し、1 世帯当たり 5 万円をプッシュ型で給付

⇒ 一世帯当たり 5 万円×8,500 世帯(見込)

